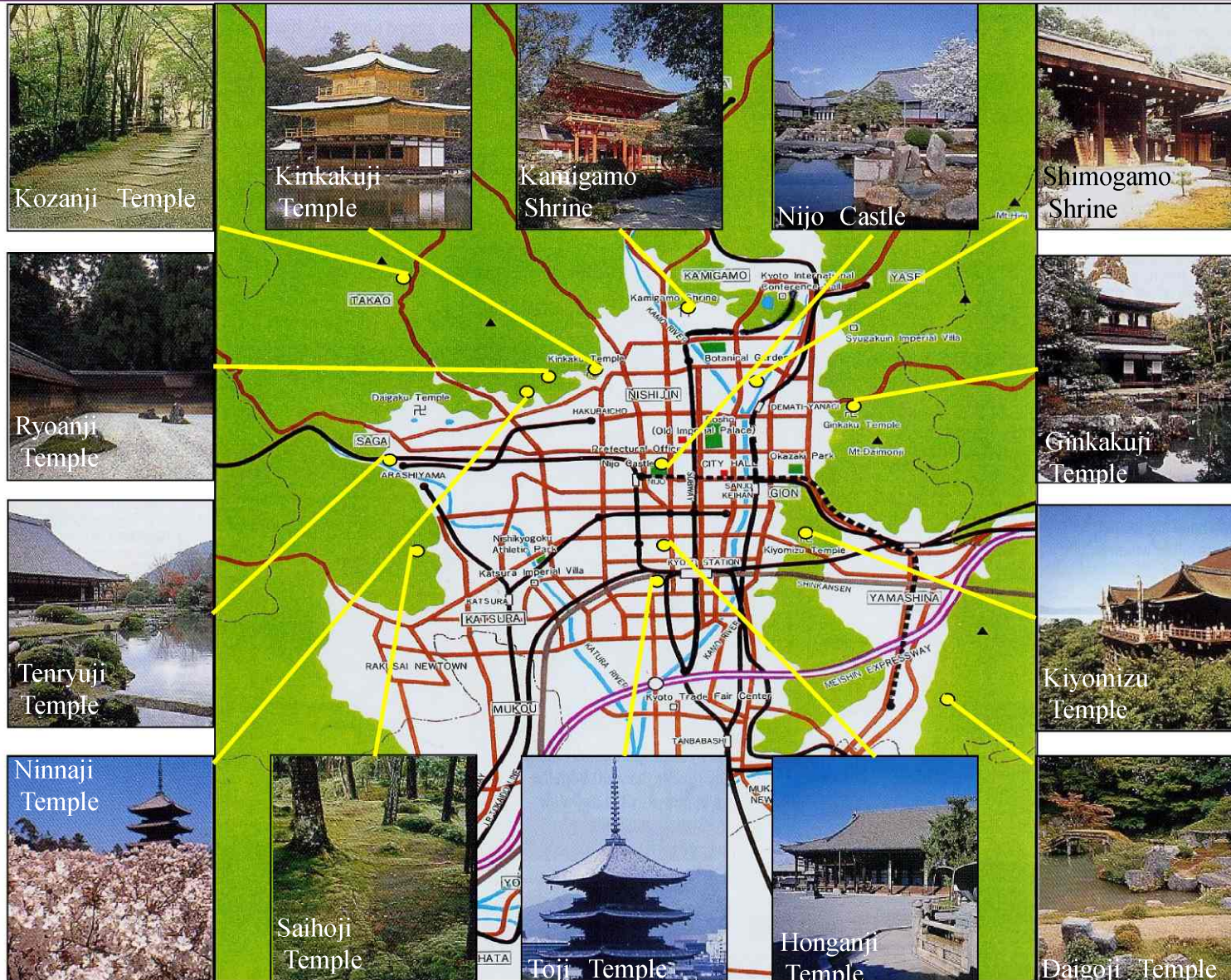


古都保存および
歴史まちづくりに関する

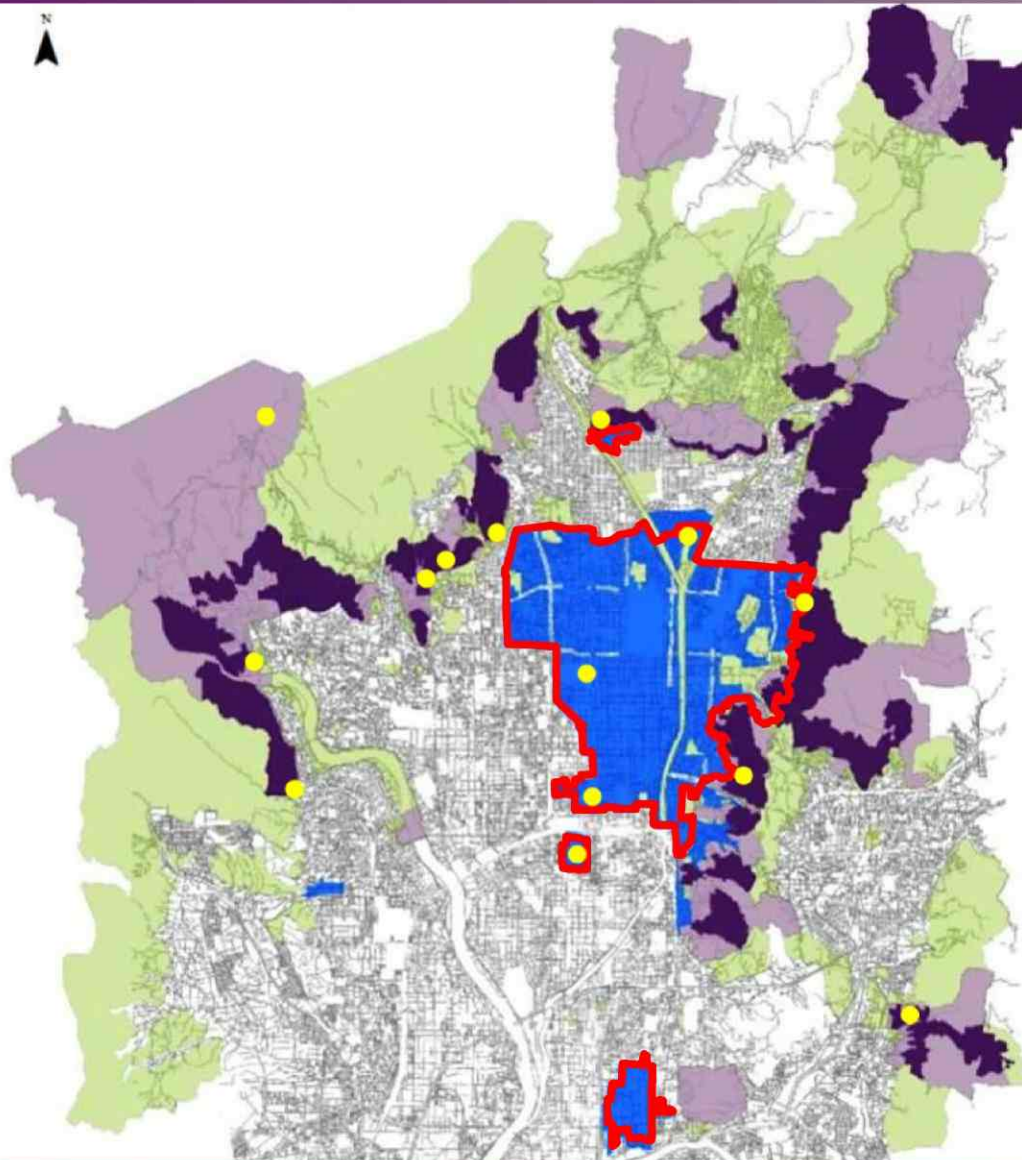


京都市の取組

世界遺産 「古都京都の文化財」



景観保全の区域図



- 風致地区
- 歴史的風土保存区域
- 歴史的風土特別保存地区
- 美観地区
- 歴史的風致維持
向上計画 重点区域
- 世界遺産

1994(H6)年 文化遺産登録
古都京都の文化財
京都市内は14箇所

古都保存の成果



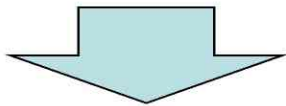
京都の歴史的景観の重要要素である三山の山並み

古都保存の成果

○ 古都保存法第11条に基づく土地の買入れ

これまでの買入れ実績
(平成26年度末時点)
総面積 285.5ha
事業費累計 325億円

○ 清水寺, 金閣寺, 銀閣寺 などの背景となる山々の 歴史的風土の保存



**世界文化遺産の登録
(平成6年)への繋がり**



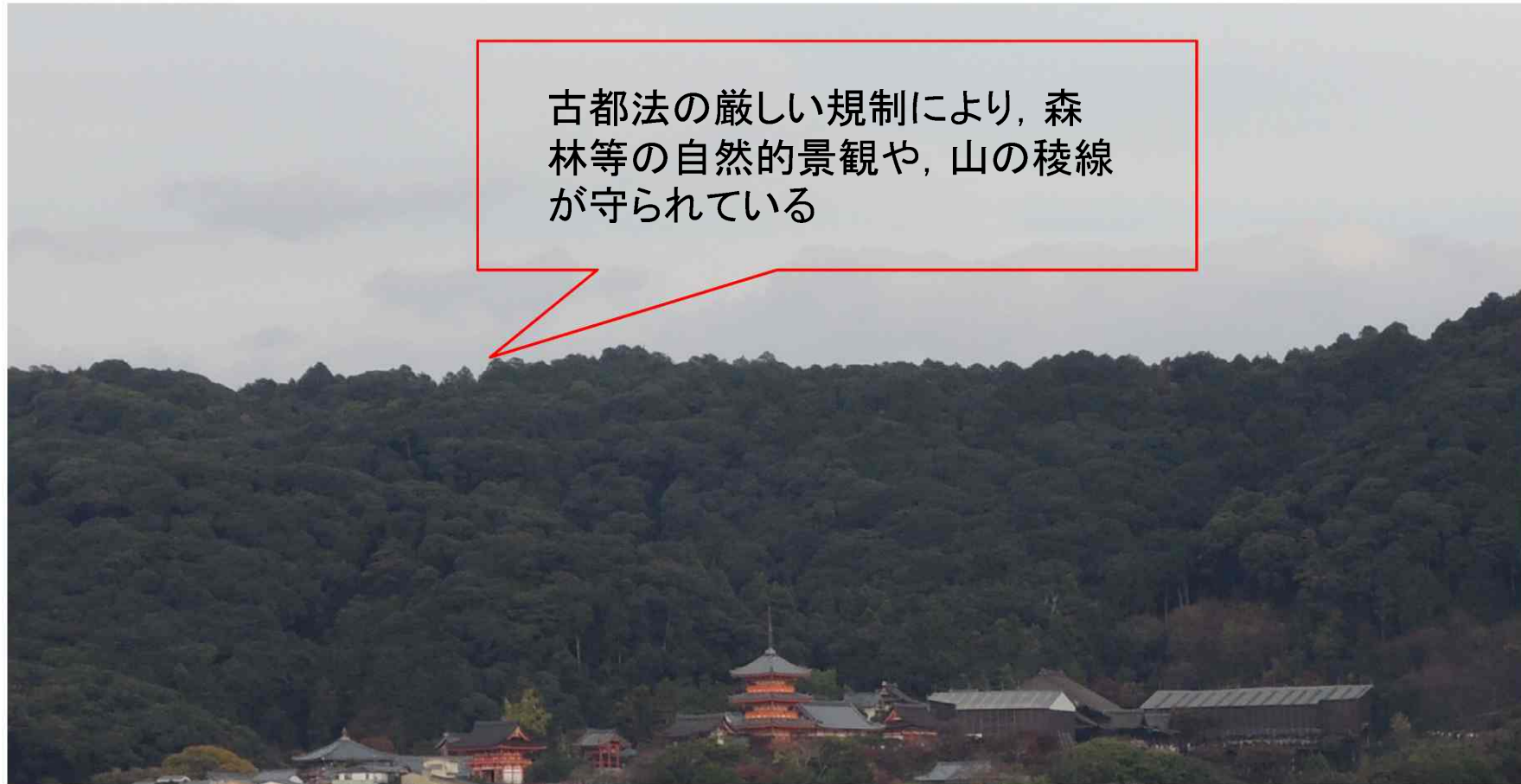
清水寺と背景林

古都保存の成果



上空から見た清水歴史的風土特別保存地区の様子

古都保存の成果



鴨川から見た清水歴史的風土特別保存地区の様子

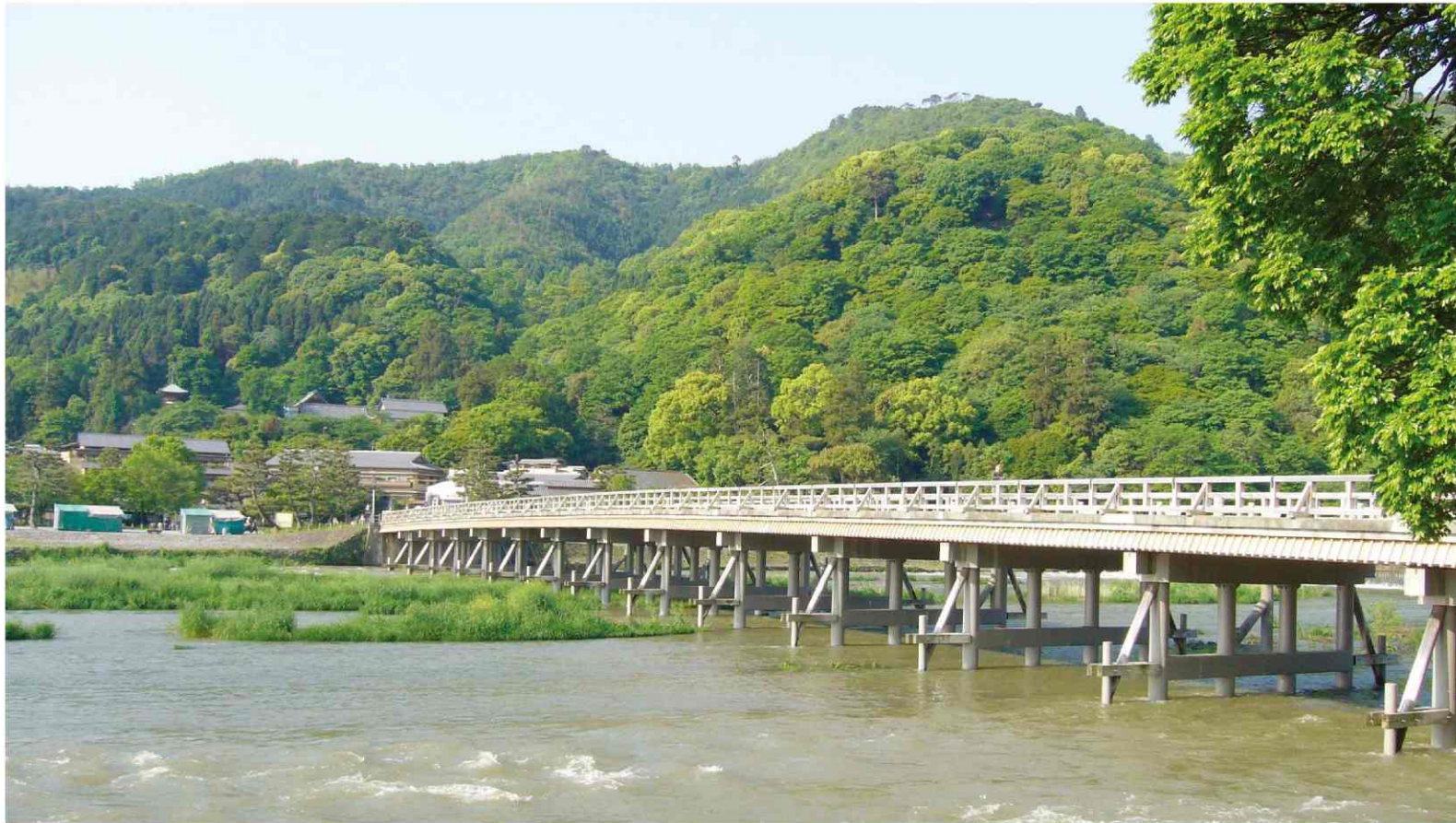
古都保存の成果



嵯峨野歴史的風土特別保存地区の田園風景

古都保存の成果

保津川の渓谷美と一体となる名勝嵐山



渡月橋からの嵐山一帯(嵐山歴史的風土特別保存地区)

古都保存の成果

天龍寺の借景となる嵐山の森林美



天龍寺の曹源池庭園
(小倉山歴史的風土特別保存地区・嵐山歴史的風土特別保存地区)

古都保存の課題・今後の展望

京都の歴史的風土の保存



三山の森林景観を守ること



京都市三山森林景観
保全・再生ガイドライン
の策定
(平成23年5月)



みんなでつなごう森づくりの輪—未来に引き継ぐ森の景観

① 小倉山(西山エリア)での森づくり活動

- 日時 平成27年3月7日(土) 午前10時～正午
※受付開始 午前9時30分
※小雨決行。ただし、先天的場合は、平成27年3月8日(日)に順延
- 場所 右京区嵯峨小倉山
- 内容 ウリハダカエデやヤマザクラ等の苗木の植樹活動
- 募集人数 50名、先着順
- 参加費 無料(ボランティア保険に加入します)
- 持ち物 山歩きに適した服装と履き慣れた靴、飲み物、防寒具、雨具(カッパ)等
※軍手、ヘルメット及びその外装等に必要の資具は、上着で用意します
未就学児および小中学生は保護者同伴に限る
- その他
- 問い合わせ先 風致保全課 075-222-3475



② 鹿ヶ谷(東山エリア)での森づくり活動

- 日時 平成27年3月15日(日) 午前10時～正午
※受付開始 午前9時30分
※小雨決行。ただし、先天的場合は、平成27年3月21日(土)に順延
- 場所 左京区鹿ヶ谷
- 内容 イロハモミシヤイヌシデ等の苗木の植樹活動
- 募集人数 50名、先着順
- 参加費 無料(ボランティア保険に加入します)
- 持ち物 山歩きに適した服装と履き慣れた靴、飲み物、防寒具、雨具(カッパ)等
※軍手、ヘルメット及びその外装等に必要の資具は、上着で用意します
山歩きのできる体力のある方。ただし、未就学児不可。
小中学生は保護者同伴に限る
- その他
- 問い合わせ先 林業振興課 075-222-3346



③ 宝が池公園(北山エリア)でのシンポジウム

- タイトル 「いのちがきわう宝が池公園を未来へ」
- 日時 平成27年3月22日(日) 午後1時～午後4時30分
※開場・受付開始 正午
- 場所 国立京都国際会館 Room B-1
- 内容 京都議定書が採択された国立京都国際会館と、隣接する宝が池公園を含む一帯が地球環境の聖地となるよう、桜や紅葉をいかけた景観づくりや、シカの食害やナラ枯れ等の課題に対応する森づくりの進め方について話し合います
- 募集人数 200名、先着順
- 参加費 無料
- その他 受付ロビーでは、宝が池公園の自然の魅力やさまざまな活動についてのパネル展示を行います。
- 問い合わせ先 みどり政策推進室 075-741-8500



右の場所で「京都三山の森の再生&景観づくり」のパネル展示を実施します。

- 市役所本庁舎 3月22日(月)～3月20日(金)
- 右京区役所 3月30日(月)～4月10日(金)
- 左京区役所 4月17日(金)～4月30日(木)

地域組織，森林所有者，地元社寺，企業などの様々な主体と協働で，京都らしく美しい森林と豊かな自然環境を次世代に引き継ぐ取組の実施

実際の取組



京都市歴史的風致維持向上計画

京都市の歴史的風致(全体像)

京都市の維持向上すべき歴史的風致は、京都を育んだ豊かな自然と、千年を超える首都の歴史と文化が織り成す都市空間および歴史遺産群、伝統を受け継ぎ革新を求める人々が営む暮らしの文化や行事、芸術が一体となって形成している、日本はもとより世界にも類を見ない市街地の環境である。

具体の歴史的風致について、3つの考え方に基づき、6つのテーマ設定

- 1 洛中を中心に展開してきた都市文化
「宗教文化」「市民の生活文化」
「生業に関する文化」「伝統文化」
- 2 洛外に位置する地域
都と密接に関わってきたまち
- 3 明治時代以降、近代化を推進した
伝統と進取に培われた営み

祈りと信仰のまち 京都

世界遺産をはじめとする寺社や身近な祈りの場である寺社に参詣する人々と、それを迎える人々の営みが受け継がれています。



神社・仏閣への参詣路(産寧坂)



門前の町並み(本願寺)

暮らしに息づくハレとケのまち京都

四季を彩る祭礼や京町家、地域のお地藏さん、番組小学校などの暮らしの舞台、京都御苑や二条城などの歴史の舞台において、暮らしに息づくハレとケの営みが受け継がれています。



祭礼(祇園祭 月鉾)※1



暮らしの中のハレ(地藏盆)※2

ものづくり・商い・もてなしのまち 京都

西陣や錦, 花街など, 京町家をはじめとする歴史的な町並みの中で, 伝統を受け継いだものづくりや商い, もてなしの営みが行われています。



やきもののまち(五条坂)※3



人々で賑わう錦市場

洛外に位置する地域
都と密接に関わってきたまち

文化・芸術のまち 京都

寺社をはじめ, 京町家などの日々の生活の中でも, 能・狂言や茶の湯, 生け花, 美術などの文化・芸術活動, さらにそれらを支える様々な営みが受け継がれています。



狂言の様子 ※4



茶道家の表構え・商家の町並み
(上京小川)

明治時代以降, 近代化を推進した
伝統と進取に培われた営み

京郊の歴史的風致

伏見や旧街道沿いのまちなど, かつて都と密接に関わってきた地域では, 伝統に培われた祭礼や日々の暮らし, 生業などの営みが受け継がれています。



伏見城下町の酒造業・水運の
町並みと十石舟



北山杉の山並み

伝統と進取の気風の地

京町家などの歴史的建造物や近代洋風建築のまちの中で, 明治以降の近代化を推進した伝統と進取の気風に培われた営みが受け継がれています。



伝統と進取(時代祭)



近代洋風建築のある町並み(三条通)

※3 提供:陶器祭運営協議会 ※4 第214回市民狂言会より

歴史まちづくりの成果



歴史まちづくりの成果

○ 歴史的建造物の保全・再生

歴史的風致形成建造物

現在、65件を指定

修理前



修理後



○京都市歴史的風致維持向上計画の進行管理

計画期間：平成21年度～平成32年度

毎年、年度末に事業実施に係る変更認定

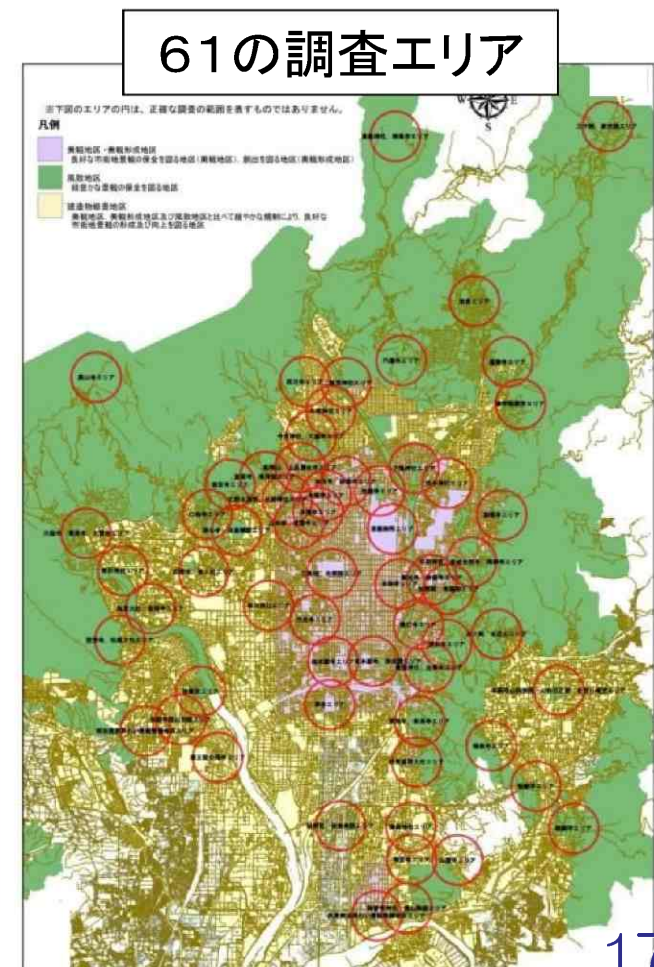
※ 平成23年度より、進行管理・評価制度を導入

有識者、関係機関による「京都市歴史まちづくり推進会議」の開催

歴史的景観の保全に関する検証

平成26年度の取組

- 14カ所の世界遺産をはじめ、寺社等とその周辺の景観を総点検(61エリア)
- 寺社、近代建築等(958箇所)を調査し、
景観重要建造物等への指定候補リストの作成
- 有識者による検討会を6回開催
良好な景観を保全するための現状と課題、
対応策について検討

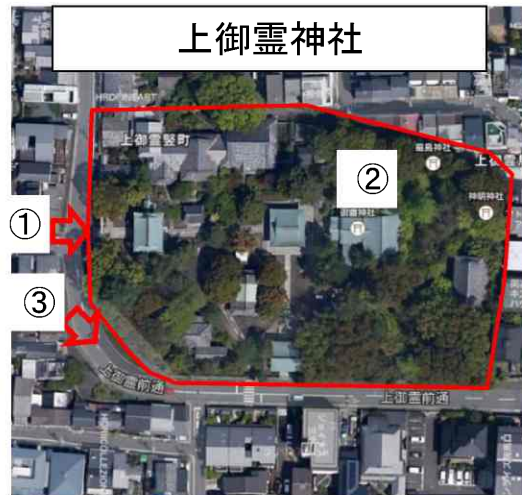


平成27年度の取組

寺社等の積極的な景観重要建造物指定

○ 寺社等の建造物の所有者に積極的に指定の呼びかけ

・平成26年度には、神社3件(上御霊神社, 下御霊神社, 梨木神社), 近代建築1件(寿ビルディング)を景観重要建造物に指定



←①鳥居と楼門(西門)



↑②本殿

←③社叢と周辺のまちなみ



寿ビルディング

制度の具体化に向けた検討

○ 新たな制度の創設や景観規制の在り方等について、より詳細な調査を実施

○ 引続き、有識者による検討会を開催

＜制度の具体化を検討する主な対応策(案)＞

- ・ 景観規制の充実や、景観規制の範囲・内容等の見直しの検討
- ・ 歴史的景観の形成に資する緑化制度の検討
- ・ 景観上重要な要素や土地の変容に関する情報を早期に入手し対応する制度
- ・ 市民や事業者と歴史的資産の価値を共有し、景観づくりを進める仕組みの検討